

二十六日午後六時、梶原の進談館だー
犠牲者を迎へて二十七日は臨時大會だ
一人残らず出席せよー
紀束する時は今だー、会社や官憲の圧迫、現実同盟の裏切を排して王
子支部を確立せよー
實業の罪を減首とれた犠牲者の復職を戦ひとせよ
午前出ても午後出ても全部制服で勤務終つたらすぐ梶原の
進談館にー

勞社第三〇號

昭和三年一月十日

警視總監 宮田光雄

寫

内務大臣 鈴木喜三郎 殿
社會局長 宮 殿
大阪神奈川兵庫各府縣知事 殿

王子電氣軌道株式會社勞働爭議之關スル件(第二十報)

爭議團、先々八日、職せ七日、爭議ヲ打切、其後善後策講究中、必本月上
日被解雇者天野康雄他八名ハ会社ヲ訪問シテ予ラ会社ヨリ保释局ニ保释中ノ解
雇手当ヲ支給方懇願シテ其ノ承諾ヲ得、更ニ各自ニ支給スルニ共ニ金一封ハ
十圓ハ他日貸与品返納ノ際受領スルコト、シ事實上問題解決セリ